

平成29年9月7日

都内私立中学高等学校  
校 長  
司 書 教 諭 殿  
関 係 教 職 員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会  
会 長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所所長 須藤 勉  
学校図書館研究会委員長 跡部 清  
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

## 学校図書館研究会「講演会」のご案内 『学校図書館と電子書籍－電子書籍利用調査から』

### 『学校図書館のアクセシビリティを高めるために－電子書籍・電子図書館のもつ可能性－』

例年になく暑さの続くこの頃ですが、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度の第3回学校図書館研究会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。今回は、専修大学教授の植村八潮先生と野口武悟先生をお招きしました。植村先生には、電子書籍の成り立ちと現在にいたるまでの変遷、そして学校図書館の電子書籍利用の可能性について実証実験に基づいたお話を、野口先生には電子図書館の可能性とアクセシビリティについて学校図書館との結びつきなど交えたお話をさせていただく予定です。

校務ご多忙の折とは存じますが、皆様のご参加をお待ちしております。

#### 記

1. 日 時 平成29年10月14日(土) 15:00～17:00 (受付14:30より)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 ※裏面案内図を参照ください  
千代田区九段北4-2-25 TEL:03-3261-9921
3. テー マ 「学校図書館と電子書籍－電子書籍利用調査から」  
「学校図書館のアクセシビリティを高めるために－電子書籍・電子図書館のもつ可能性－」
4. 講 師 植村 八潮 先生(専修大学文学部教授)  
<プロフィール>博士(コミュニケーション学)。日本出版学会会長、納本制度審議会委員、IEC(国際電気標準会議)TC100/TA10(eブック標準化分科会)マネージャー。東京電機大学工学部卒業。東京経済大大学院博士課程修了。元東京電機大学出版局長、元出版デジタル機構取締役会長。専門は出版学で日本の電子書籍の研究・普及・標準化に長らく携わる。  
近著として『図書館のアクセシビリティ:「合理的配慮」の提供に向けて』(編著、樹村房、2016年)、  
『ポストデジタル時代の公共図書館』(共編著、勉誠出版、2017年)他。  
  
野口 武悟 先生(専修大学文学部教授)  
<プロフィール>修士(教育学)、博士(図書館情報学)。放送大学客員教授、文部科学省子供の読書活動推進に関する有識者会議委員、一般社団法人日本子どもの本研究会会長なども務める。主な著書に『図書館のアクセシビリティ:「合理的配慮」の提供へ向け』(共編著、樹村房、2016年)、  
『改訂新版 学校経営と学校図書館』(共編著、放送大学教育振興会、2017年)など。
5. 定 員 35名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切らせて頂きます)

6. 参加費 無 料 (当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しています)

7. お願い 貴校発行の「図書館だより」など、図書館発行の資料がございましたら、40部ほど当日ご持参ください。なお、資料をご持参いただく代わりに、開催の前に(10月12日までに)、「東京私学教育研究所 学校図書館研究会」宛に送付していただくこともできます。資料は、ご参加の皆様へ配付いたします。

8. 申込方法 10月5日(木)までに下記宛にWebまたはFAXにてお申込みください。

URL <http://k.tokyoshigaku.com>

東京私学教育研究所

検索

東京私学教育研究所 学校図書館研究会 担当：船江・渡辺

TEL : 03-3263-0544 FAX : 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線  
市ヶ谷駅(1またはA1)出口



地下鉄 新宿線  
市ヶ谷駅(A4またはA1)出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

学校図書館研究会「講演会」参加申込書

[10月14日(土)実施]

学校名	氏名(ふりがな)

上記の通り参加申し込みいたします。(参加者には参加者名簿を配付させていただきます)

東京私学教育研究所 御中

平成29年 月 日

校長  印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です) 申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------